

HASHIKAMA 広報 はしかみ

2003年(平成15年)

1 月号

January
No. 520

発行/階上町 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 編集/企画課 TEL(0178)88-2113 FAX(0178)88-2117

2003年
賀正



はやて開通
おめでとうございます!

◆受賞された河内さん



青森県褒章式

～ 34年余にわたる保護司活動が認められました ～

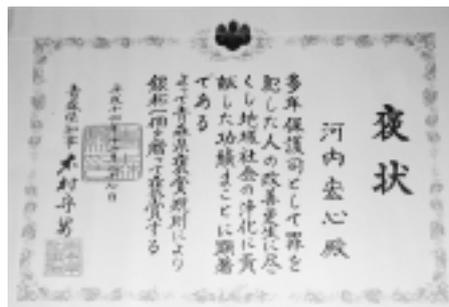
平成14年度の青森県褒章式が11月27日に青森市で開かれ、本町からは河内宏心さん（角柄折）が受賞されました。

この県褒章は「公共の福祉の増進に功労のあった方、又は広く県民の規範となるべき方」に贈られます。

河内さんは34年余にわたり、保護司（罪を犯した人の更生を支えたり、社会から犯罪者が出ないような活動を行う人）として活動されたことが認められました。

「たくさんの方々に支えられてきたので、これまでやってきました。今後も『社会を明るくする運動』に微力ながら努めて行きたいです」と河内さん。

長年のご苦勞に敬意を表します。受賞おめでとうございます。



30年間のご厚志に感謝

～ 八戸信用金庫が町へ寄付を行う ～

12月2日、八戸信用金庫の勝田太三郎専務理事が来庁し、町の社会福祉に役立ててくださいと20万円を寄付していただきました。

この寄付は毎年この時期に行われ、今年で30年目を迎えるということです。

勝田専務理事は、「30年はとても長く、経済状況もいろいろ変化してきましたが、今後できるだけ続けていきたいと考えています」と話していました。

長年のご厚志に感謝し、より一層の社会福祉充実のため活用させていただきます。



◆勝田専務理事から手渡されました

◆伝承隊(店)となった皆さん



町の食文化を伝承

します

～ あおり食の文化伝承隊が町長を訪問 ～

12月3日、小笠原八重さん、高屋敷幸子さん、平戸タイさんが上山町長を訪問しました。

皆さんは11月14日、木村守男県知事より、伝統料理の優れた技術保持者ということで表彰されました。

小笠原さんは「ひつつみ」を、漁協女性部（高屋敷さん）は「いちご煮」を伝承する伝承隊として、民宿はまゆう（平戸さん）は「いちご煮」の伝承店として、今後地域での伝承活動を行います。

上山町長は「伝承のため忙しくなるとは思いますが、ぜひ頑張ってください」と皆さんを激励しました。

市町村合併住民説明会開催のお知らせ

市町村合併

あなたは **YES** ですか？ それとも **NO** ですか？

来る2月9日に、階上町が周辺6市町村と合併することの賛否を問う住民投票が実施されます。このような重要な事件に向け、町民の皆さんが「正しい判断」のもとに投票できるよう、資料を作成し、その説明会を開催することになりました。

資料はあらかじめ各世帯に配布しますので、**説明会へはそれをご持参ください。**

11月中に同様の説明会を開催し、町内9ヶ所を回りましたが、参加者は延べ199人でした。皆さんお誘いあわせの上、一人でも多くの参加をお願いします。

日程及び会場（9会場）

地 区	日 時	会 場
荒 谷	1月12日（日） 午前10時00分～	老人憩の家
大 蛇		
追 越		
角 柄 折	1月12日（日） 午後2時00分～	新田集会所
鳥 屋 部		
田 代	1月14日（火） 午後6時30分～	田代福祉館
小 舟 渡	1月15日（水） 午後6時30分～	潮風荘
金 山 沢	1月16日（木） 午後6時30分～	金山沢福祉館
榑	1月17日（金） 午後6時30分～	道仏公民館
駅 前		
道 仏		
晴 山 沢	1月18日（土） 午後6時30分～	登切福祉館
平 内		
赤 保 内	1月19日（日） 午前10時00分～	赤保内集会所
耳ヶ吠東		
耳ヶ吠西		
石 鉢	1月19日（日） 午後2時00分～	蒼前集会所
蒼 前		
野 場 中		

※前回（地域将来構想住民説明会）と場所が異なる地区がありますので、ご注意ください。

【問い合わせ】 企画課 ☎ 88-2113 内線(223)

2月9日(日)は 合併の賛否を問う住民投票の投票日です

「階上町が八戸市・福地村・南郷村・名川町・南部町・田子町と合併することの賛否を問う住民投票」が、2月9日(日)に行われます。投票は、町内12か所の投票所で、午前7時から午後8時まで行われ、開票はハートフルプラザ・はしかみで午後9時から始まります。

町民の皆様の意思を確認し、合併についての民意を反映させる大事な投票です。
階上町の将来を左右する大切な **あなたの1票** ですので、棄権をしないで投票しましょう。

投 票

平成15年2月9日(日)午前7時から午後8時まで、町内12か所の投票所で。

開 票

平成15年2月9日(日)午後9時から、ハートフルプラザ・はしかみで。

投票できる人

昭和58年2月10日以前に生まれた方で、平成14年11月1日以前から階上町に住民登録をして、住民投票資格者名簿に載っている方。なお、当町から他の市町村に住所を移した人は投票できません。

投票所入場券

入場券は、1枚のはがきに2人分の名前を印刷して郵送します。当日は一人一人切り離して投票所へお持ちください。入場券が届かなかつたり、紛失した場合でも、投票資格者名簿に登録されていれば投票できますので、当日係員にお申し出ください。

投票方法

投票用紙には、あらかじめ「賛成」「反対」が印刷されていますので、どちらかの下欄に○印のスタンプを押して投票箱に入れてください。万一、誤って投票用紙を汚損したり、○印をまちがえて押ししたりしたときは、投票用紙を取り替えることができますので、係員にお申し出ください。

代理投票・点字投票

目が見えなかつたり、手が使えないなどで、自分でスタンプを押せないときは、係員にお申し出ください。係員が代わってスタンプを押します。係員はどちらに投票したか口外できないことになっております。また、点字器を希望の方は係員にお申し出ください。

当日投票できない方は不在者投票を

投票日当日、仕事や病気、旅行などで投票所へ行くことができない方は、不在者投票をすることができます。この際、不在者投票の事由等を記入した宣誓書を提出していただきます。

▶ 不在者投票のできる期間/ 2月2日(日)から2月8日(土)までの毎日

① 当町で不在者投票をする方

→ 入場券を持参の上、町選挙管理委員会（役場2階総務課内）までおいでください。
※投票時間 午前8時30分～午後8時まで

② 他の市町村で不在者投票をする方

→ 出稼ぎなどで、既に他の市町村に滞在している方は、滞在地の選挙管理委員会でも不在者投票ができます【注】ので、早めに階上町選挙管理委員会へ投票用紙の請求をしてください。

③ 病院等で不在者投票をする方

→ 指定されている病院等に入院されている方は、病院等の長を通じて投票用紙などの請求をしてください。【注】

④ 郵便による不在者投票（在宅投票）

→ 定められた理由に該当する身体障害者などで、郵便投票証明書をお持ちの方は、在宅投票ができます。請求は投票日の4日前（2月5日）までですので、早めに請求してください。

【注】 この住民投票は、公職選挙法に基づく選挙とは異なり町独自の条例に基づく任意の投票制度のため、公職選挙法で指定されている病院等や他の市町村での不在者投票は、その指定病院や最寄りの市町村の選挙管理委員会が不在者投票管理者となることを承諾しない場合は投票することができません。
町では、文書等により不在者投票管理者となることの承諾をお願いし、公職選挙法に基づく選挙と同様に不在者投票ができるよう努力いたします。

投票運動

住民投票条例では、「住民投票に関する運動は、自由とする。ただし、買収、脅迫等町民の自由な意思が拘束され、または不当に干渉されるものであってはならない。」と規定されています。

1月は青森県知事選挙が行われますが、こちらは公職選挙法に従って行われるものです。県知事選挙の運動と住民投票の運動とが混同されないよう、十分注意してください。

開票立会人を募集します

住民投票の開票作業に立ち会う開票立会人を募集しますので、次により多数の申し出をお待ちしております。

- ①【募集人数】 最大6人（ただし、6人を超えた時はくじにより選任する）
- ②【申出できる人】 住民投票資格者名簿に載っている方
- ③【申出の期限】 2月6日(木)午後5時まで
- ④【申出先】 階上町選挙管理委員会（役場2階総務課内）
- ⑤【申出用紙】 申出の用紙は階上町選挙管理委員会にあります

耳ヶ吠東行政区の方は投票所が変わります

【旧】
赤保内集会所



【新】
耳ヶ吠東コミュニティセンター

※上記以外にお住まいの方は、変更ありません。

【問い合わせ】 階上町選挙管理委員会 ☎88-2112

工業統計調査に ご協力ください!

調査員がお願いにあがっています、工業統計調査は、毎年12月31日現在で製造業を営む事業所の一年間の製造活動を調査するものです。

年始の多忙の中とは思いますが、ぜひ調査の必要性をご理解いただき、ご協力お願いします。

なお、この調査は、国の調査の中では国勢調査と並ぶ重要な調査の一つとなっています。

【問い合わせ】企画課 ☎88-2113

二十歳の節目 階上町成人式

◆と き：1月13日(月)
午後1時30分～

◆と ころ：ハートフルプラザ・はしかみ

対象者：昭和57年4月2日～昭和58年4月1日
までの出生者で、町内在住または、
町出身者

【申込・問い合わせ】

社会教育課 ☎88-2698

無事故表彰申請を 忘れずに

八戸地区交通安全協会では、今年度も交通安全関係の各種表彰を次により行いますので、1月24日までに運転免許証・安協会員証・印鑑をご持参の上、役場総務課まで申請して下さい。

【資格要件】

運転者は、12月末日現在で八戸地区交通安全協会会員であること。

【被表彰者】

無事故賞：40年・35年・30年・25年・20年・
15年・10年・7年・5年・3年の
無事故者

無事故荣誉賞：45年以上の無事故者

協力賞：40年以上の無事故受賞者の配偶者

【申請手数料】

10年以上の無事故申請者は無事故無違反証明書が必要ですので、手数料700円を持参の上、申請して下さい。

【表彰期日】5月の予定

【問い合わせ】総務課 ☎88-2112

合格おめでとう

第127回全国商工会珠算検定が
11月17日に実施され次の方々が合格されました

- | | | |
|-----|-------|-----------|
| 1 級 | 上平 知樹 | (小舟渡小 6年) |
| 3 級 | 佐京 大新 | (小舟渡小 5年) |
| 〃 | 北沢あずさ | (小舟渡小 4年) |
| 〃 | 坂本 聡平 | (八戸東中 1年) |
| 4 級 | 郷呂あやの | (道仏小 1年) |
| 5 級 | 長代 杏菜 | (赤保内小 5年) |
| 6 級 | 長代 杏璃 | (赤保内小 3年) |
| 9 級 | 荒沢かずや | (階上保育園) |

●次回(第128回)検定予定 2月16日[日]

●申込期間 1月17日[金] まで

【申し込み・問い合わせ】

階上町商工会 ☎88-2045

町営住宅入居者募集

神山団地(昭和49年度建設)道仏字向

- 1戸《和室3(6畳)(4.5畳)(3畳)、台所、浴室》
・汲み取りトイレ
・給湯設備及び浴槽は各自取付け

【入居資格】

- ① 住宅に困っている方
- ② 同居または、同居しようとする親族がある方
- ③ 公営住宅法施行令で定める基準収入以下の方

【受付と募集期間】

備え付けの申請書に所定事項を記入のうえ、1月31日(金)までにお申込みください。

《問い合わせ》

建設課 監理係 担当 南

☎88-2118

私の歩んだ道

ふるさと
〜階上は私の第二の故郷〜

橋本 勇

28

戦地からやせ細って帰った私を妻は「見るも哀れな姿であった」と評したが、哀れなのは私ばかりではなかった。

階上村でも物資不足、食料難で美しい階上村の海岸には塩煮のバラックが立ち並び、それからの水蒸気だけは賑やかに立ち上っていた。衣類、食料品は配給制度で、

食料も「とうもろこし」の粉が少量であった。

酷いインフレーション（通貨膨張で物価が上昇）で百円札でなければ大きな顔で買い物ができなかった。変わらぬのは階上村の人びとの温かい心であった。

私もぐずぐずしてはられない。日本の復興のため、階上村の人たちの健康のために働くことになった。さいわいに医薬品も八戸市の医師たちが羨ましがるくらいストックしていた。

最初に飛び込んだきたのはとなりの種市村からの若い婦人であった。

「婦人科の診察をお願いします。」「婦人科ですか。婦人科は駄目です。」「貴方、お医者さんでしょう。」「医者は医者だが、婦人科は診察しません。」「なぜですか。」「部屋もないし、機械もありません。」「ここでもいいから診てくだ

さい。」「それはできません。」私は断固として断った。看護婦もいないので、一対一ではあとでどんなトラブルが起きるかも知れなかった。この婦人は不満そうに帰って行った。

次はお産であった。雪がモソモソと降る朝であった。産婆さんからお産があるので一緒に来てくださいと頼まれた。雪を掻き分け線路づたいに産婆さんに続いてやつとの事で患者の待つ家に到着し、一応診察した。

見れば胎児が横位になっていて生まれてこないのである。明らかに横位分娩である。これは大変だ。まごまごしていたら子宮破裂を起こす危険状態である。八戸市から産科の医師を呼ぶにも交通が途絶し、第一に、そんな時間的余裕がない。

（写真と文責 正部家 奨）

ちびっこギャラリー

幼児・児童の作品



のぶた

あかねちゃん (6歳)

小舟渡児童館



「りんごがり」



みなみ しゅんすけくん (5歳)

新田児童館



「サンタがやってきた」

ふうやととの

漢迎の花

<164>

有 谷 升

エゾエンゴサク (けし科)

春に湿った林床に筒状で鮮やかな青色の美しい花を開く。高さは十センチ二十センチぐらいで、地中に球形の塊茎がある。この仲間は花にも葉にも変異が多い。和名は『エゾ延胡索』で延胡索(エンゴサク)は漢名で、キケマン属の総称名であるという。北の地に生

えるエンゴサクの意から、漢方では地下の塊茎を延胡索とって痛み止めなど薬用としたという。仲間には、ヤマエングサク・ジロボウエンゴサクなどがある。春に花を開いて実を結ぶと地上部は跡かたもなく枯れてしまう。



青い花がよく目立つ

史語 正部家 奨

はしかみの かたりべ

◇109◇

作・佐藤 明

九戸の乱と道仏城(四十七)

南部信直軍の到着によって九戸城は完全に包囲された形になりましたが、ここで改めて九戸城を包囲した各部隊の配備の状況を概観することに致します。

九戸城の南西、尻口山を背にして援軍(豊臣軍)第一軍先鋒の蒲生氏郷の軍がその主

力を御伊勢堂付近に集結、南方の大村松(浪打峠の北方)には末の松山を背にして武者奉行の堀尾吉晴の軍、南東方には猫淵川を挟んで軍監の浅野長政の軍が桜清水より天神堂の高地を径て大坊山の麓に陣どり、主力を小村松に集結しました。



また東方、猫淵川を挟んで大又越の続きの穴牛には、徳川勢の先鋒の井伊直政の軍がそれぞれに布陣しましたがこの軍勢、合わせて約五万人が、南西方向から東方にかけての城のほぼ半周に布陣した事になります。また西方には松前慶広、津輕為信、秋田実季並びに出羽の諸隊が馬淵川の左岸より千匹平(旧牧には馬千匹が放牧されたとか)と朝日山を背に布陣しました。

さて、いよいよ郷土軍の登場ですが、城の北東より猿ヶ池、浮島ヶ原に沿った丘陵の、城中を眼下に見下せる金録山に布陣した南部信直軍の中には根城軍として階上連合軍や道仏城の軍師元竜や新田小十郎の軍の勇姿が見られたことは七月号で紹介しました。

四方、八方を包囲された九戸の孤城は蟻の這い出る隙もない程の、徹頭徹尾、皆殺しにするという情、容赦のない戦略のもと、いま正に消え果てようとする風前の灯火にも似て悲愴なものであったと思われまふ。